



公開講座

## 「中医鍼灸実践寺子屋」

の開設



主催 一般社団法人老人病研究会

### ～話題のポイント～

中医鍼灸は漢方と共に東洋医学の双璧。  
中医鍼灸は芸術的哲学による医学技術。  
WHO は西洋医学と相補的關係にあるという。  
果たしてそういえるか、実際の例でみよう。

1. 「中医鍼灸のいろは」にて得意技をデモンストレーション。  
中医鍼灸「三焦鍼法」はその集約された「華」といえる。  
中医鍼灸が「西洋医学をどこでどう補完する」といえるか。
2. Covid-19 感染症は mRNA ワクチンでかなり予防できた。  
一方、コロナ後遺症で今日も昼夜断続的に苦しむ人も多い。  
先端医学で充足できない患者さまへ補完治療を提供できる。  
「寺子屋」はそのエビデンスを分かり易く納得できるまで紹介します。

主催： 一般社団法人老人病研究会  
座長： 黒川胤臣（副会長 防衛医科大学外科元講師）  
兵頭 明（常務理事、(学)衛生学園、  
中医学教育臨床支援センター・センター長）

話題：

午前： **中医鍼灸臨床実践のいろは -その 1-**

**「腰痛、肩凝りから認知症まで」**

講師 植松秀彰（理事）

午後： **「医師によるコロナ後遺症に対する鍼灸治療の手応え」**

講師 川並汪一（会長 日本医科大学名誉教授）

宮本泰之（第3期 Gold-QPD 鍼灸師）

日時：2024年7月7日(日) 10:00～15:00

場所：東京都新宿区新宿 1-29-8 公衛ビル 1F 会議室

費用：3000円（学生、Gold-QPD 関係者、(一社)老人病研究会会員）

5000円（鍼灸師、医師、看護・介護関係者、その他）

予約先着順 計50名(満員になり次第受付を終了します)

問合せ：gold.qpd.jimukyoku@gmail.com

## 一般社団法人老人病研究会 今回の寺子屋に関する理事（2024年5月現在）



川並 汪一 会長 日本医科大学名誉教授（大学院老人病研究所元所長）



黒川 胤臣 副会長 防衛医科大学校外科元講師 東洋医学会認定医・指導医



兵頭 明 常務理事（学）衛生学園中医学教育臨床支援センター・センター長



植松 秀彰 理事 関東鍼灸専門学校非常勤 東洋鍼灸専門学校非常勤

## 一般社団法人老人病研究会 次回以降の寺子屋に関する理事

中間 優 常務理事 コンサルティング（株）組織改革代表取締役

北島 学 常務理事 介護福祉士・介護支援専門員・認知症ケア専門士

岸 泰宏 理事 日本医科大学武蔵小杉病院 精神科教授

野村 浩一 理事 医療法人 SHIODA 塩田病院 脳神経内科 部長

越智 富夫 理事（公社）愛媛県鍼灸師会業務執行理事 愛媛中医学研究会代表

山中 直樹 理事 日本医学柔整鍼灸専門学校鍼灸学科 専任教員

「中医鍼灸実践寺子屋」の受講予約受け付け中



<http://gochojunet.com/>

上記の（一社）老人病研究会ホームページ・トップを開く。その

- 1) 左バナーの「中医鍼灸実践寺子屋の開催」をクリックし受講申込書 A に記入
- 2) 記入受講申込書 A をコピーし保存、[gold.qpd.jimukyoku@gmail.com](mailto:gold.qpd.jimukyoku@gmail.com) へ送信する。
- 3) 当日会場に持参し照会后、受講費を現金で支払う（カードは使えません）。  
満席になり次第、受講申込時に締切をお知らせします。  
混雑が予想されるので、早めのご予約をお勧めします。